

様式第 2 号の 1－②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第 2 号の 1－①を用いること。

※令和 8 年度からの「省令で定める基準単位数」が適用される学科及び学年についてはこちらの様式を利用すること。

学校名	宮崎看護専門学校
設置者名	公益社団法人 宮崎市郡医師会

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・ 通信 制の 場合	実務経験のある 教員等による 授業科目の 単位数	省令で定める 基準単位数	配 置 困 難
医療専門課程	看護師	夜・ 通信	6 単位	6 単位	
		夜・ 通信			
看護学科	看護	夜・ 通信	13 単位	13 単位	
		夜・ 通信			
(備考) 看護学科：令和 7 年 4 月新設（3 年課程昼間定時制）					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学生配布の便覧に記載。希望者閲覧用に職員室に備え付け。

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

※令和7年度までの「省令で定める基準単位数又は授業時数」が適用される学科及び学年が残留している場合にはこちらの様式を併用すること（その場合、学科名欄の（）に学年を記載すること）。

学校名	宮崎看護専門学校
設置者名	公益社団法人 宮崎市郡医師会

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	看護師	夜・通信	6単位	6単位	
		夜・通信			
看護学科	看護	夜・通信	12単位	12単位	
		夜・通信			
(備考) 令和8年学校教育法改正以前の、改正前教育課程に伴う学科及び学年が残留しているもの。 看護学科：令和7年4月新設（3年課程昼間定時制）					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学生配布の便覧に記載。希望者閲覧用に職員室に備え付け。

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第 2 号の 2－②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第 2 号の 2－①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	宮崎看護専門学校
設置者名	公益社団法人 宮崎市郡医師会

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	運営委員会
役割	本校の円滑な運営を図ることを目的とする。 学則・細則等の制定・改廃や事業報告・決算の承認などを行う

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
医療法人理事長	2026 年 6 月 24 日～2028 年 6 月	医師
医療法人理事長	2026 年 6 月 24 日～2028 年 6 月	医師
医療法人理事長	2026 年 6 月 24 日～2028 年 6 月	医師
（備考）任期終了時については定時総会集結時までとなる。2028 年度総会開催日については未定		

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	宮崎看護専門学校
設置者名	公益社団法人 宮崎市郡医師会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。 (授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 学生便覧へ教育内容・目標などを掲載して配布している。 シラバスについては希望者閲覧用に職員室へ備え付け。 授業計画は 4 ヶ月毎に作成し、前月に配布する シラバスについては講師へ講義依頼後、作成を依頼し、教務会にて確認している。	
授業計画書の公表方法	配布及び職員室備え付け
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。 (授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 学則・細則及び学生便覧に規定している。 学科試験、実習評価、学習態度、欠席状況に基づき単位を認定している。 試験の採点は各科目 100 点満点とし、その合格点は 60 点以上とする。 学科試験の成績に 60 点未満の科目のあるものは、その科目について再試験を受けることができる。再試験は 60 点以上を合格とする。 やむを得ない理由により学科試験を受けることのできなかった者に対しては、追試験を行うことができる。追試験の成績評価は得点の 8 割とする。 臨地実習の評価は履修時間を満たした者で、実習状況及び提出された諸記録、レポートなどを総合して指導者が各科目 100 点を満点として評価する。60 点に満たない者は再実習とする。 科目点が 60 点以上であっても、単位科目授業日数のうち 1/3 以上欠席した者については単位を認定しない。ただし、補講等により出席が 2/3 以上に達した時点で校長が単位を認定する。 各授業科目の単位修得認定に関する試験に合格した者には、職員会議で確認し、校長が単位修得の認定を行う	

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 試験の取得点数による成績評価及び、実習については各項目ごとの評価を点数換算している。 指標については希望者閲覧用に職員室に備え付け	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	職員室備え付け
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 全単位の取得を卒業の条件としている。	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	職員室備え付け

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	宮崎看護専門学校
設置者名	公益社団法人 宮崎市郡医師会

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	医師会事務局窓口への掲示
収支計算書又は損益計算書	総会及び会員への送付、希望者閲覧
財産目録	総会及び会員への送付、希望者閲覧
事業報告書	総会及び会員への送付、希望者閲覧
監事による監査報告（書）	総会及び会員への送付、希望者閲覧

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
医療		医療専門課程	看護師		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	夜	69 単位	31		16		
			47				
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
100 人		80 人	0 人	7 人	0 人	7 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）学生便覧へ教育内容・目標などを掲載して配布している。 シラバスについては希望者閲覧用に職員室へ備え付け。
年間の授業計画： 授業計画は4ヶ月毎に作成し、前月に配布する
成績評価の基準・方法
（概要）学則・細則及び学生便覧に規定している。 学科試験、実習評価、学習態度、欠席状況に基づき単位を認定している。
卒業・進級の認定基準
（概要）全単位の取得を卒業の条件としている。
学修支援等
（概要）日々の学習の相談や進路相談などについては個別面談を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
44 人 (100%)	0 人 (0%)	41 人 (93.2%)	3 人 (6.8%)
（主な就職、業界等）医療機関・介護施設等			
（就職指導内容）面談の実施、面接練習、マナー講座			
（主な学修成果（資格・検定等））看護師国家資格			
（備考）（任意記載事項）募集停止により 1 年生在籍なし。2・3 年生のみ			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
129 人	2 人	1.6%
（中途退学の主な理由）進路変更		
（中退防止・中退者支援のための取組）中退防止として中退希望者には面談を行う。中退者支援については、入学要件が准看護師資格取得者なので、全員有資格者であり、准看護師としての就職活動が可能なので特段行っていない。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		専門課程	看護	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4 年	昼	106	62		4		
			66				
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
100 人		80 人	0 人	7 人	0 人	7 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）授業方法及び内容：講義・演習・実習 学生便覧へ教育内容・目標などを掲載して配布している。 シラバスについては希望者閲覧用に職員室へ備え付け。 年間の授業計画：授業計画は4ヶ月毎に作成し、前月に配布する
成績評価の基準・方法
（概要）学則・細則及び学生便覧に規定している。 学科試験、実習評価、学習態度、欠席状況に基づき単位を認定している。
卒業・進級の認定基準
（概要）全単位の取得を卒業の条件としている。
学修支援等
（概要）日々の学習の相談や進路相談などについては個別面談を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0人 (100%)	0人 (%)	0人 (%)	0人 (%)
（主な就職、業界等）新設課程のため0人			
（就職指導内容）面談の実施			
（主な学修成果（資格・検定等））看護師国家資格			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
33 人	1 人	3%
(中途退学の主な理由) 精神的不調		
(中退防止・中退者支援のための取組) 中退防止として中退希望者には面談を行う。		

②学校単位の情報

a)「学生納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
看護師	150,000 円	396,000 円	20,000 円	
看護	180,000 円	420,000 円	404,000 円	その他は実習費 36,000 円・施設費 168,000 円と入学手続き時のみ納付 の教科書代 200,000 円
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				

b) 学校評価

自己点検評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 医師会総会資料：学校事務へ請求		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
宮崎市郡医師会会員から選出された委員 4 名により、予算・決算などの経営状況、事業計画、学生数などの状況について評価を行っている。 次年度の入試判定や納入金の変更、学生指導の方針決定などに活用している。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
宮崎市郡医師会会員	2026 年 6 月～2028 年 6 月	委員長
宮崎市郡医師会会員	2026 年 6 月～2028 年 6 月	委員
宮崎市郡医師会会員	2026 年 6 月～2028 年 6 月	委員
宮崎市郡医師会会員	2026 年 6 月～2028 年 6 月	委員
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 職員室備え付け		
（備考）		
第三者評価については現在未実施であり、検討を行っている		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://www.cure.or.jp/miyazaki-kango/>